

2018年9月8日

チカホイベント：下水道事業パネル展 報告書

GKP 北海道



GKP 北海道は、平成 30 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）、札幌駅前通地下広場（チ・カ・ホ）で「下水道事業パネル展」（札幌市と北海道地方下水道協会主催）の企画協力を行いました。土日の地下歩道の開催であり、会場には 2 日間で 2,265 人の来場で昨年度の 1,741 人を大きく上回るほどの大盛況でした。この活動により、住民のみなさまに下水道の大切さや魅力を感じ取っていただけたと思います。

GKP 北海道の企画協力は今年で 4 年目です。今回の GKP 北海道の企画としては、「道内下水道遺産パネル展示」、「じゅんかん育ち展示」、「全国マンホールカード展示ブース」、「衝撃弾性波実験デモに劣化管きよの実物展示」、「塩ビ管端材のブロック遊び」、「道内デザインマンホール総選挙」、「マンホールトイレ展示」さらに「ステージイベント」と盛りだくさんのコンテンツを提供いたしました。

道内デザインマンホール投票では約 1,000 人もの方に投票いただき、1 位（同数）芦別市、函館市、3 位 広尾町、4 位 釧路市、5 位 苫小牧市となりました。今年も来場者の目を引いたのが「全国マンホールカード全 418 種類展示」でした。パネル展示に加え、訪れた方に直接手に取ってみることができるように机の上にマンホールカードを配置しました。

会場にはマンホールカードを見て来場されるお客さまが多く、また特に女性客が多く、マンホールカードに興味を持たれている数多くいらっしゃいました。



マンホールカードの展示



マンホーラーがたくさん来場しました



じゅんかん育ち展示





衝撃弾性波ロボット 子どもから大人まで興味津々



塩ビ端材のブロック遊び



マンホールトイレ



マンホール総選挙



ドローン展示



スライドショー『水の大冒険』

初日ステージイベントでは GKP 北海道から、こんなにすごいじゅんかん育ちを説明した後に、十勝地方幕別町で朝採れたばかりのとうもろこしを北海道 GKP 会員が輸送し無料配布しました。



こんなにスゴいじゅんかん育ち



朝採れとうもろこしの配布

2日目のステージイベントでは、札幌市公文書館専門員の谷中さんによる「普通の下水道マンホール蓋をみてみよう」、(株)田中工業「マンホール鉄蓋ができるまで」、日本ヒューム(株)「下水道管ができるまで」、(株)TMS 工業「下水道管を点検する(TVカメラ調査)」、(株)NJS「下水道管を点検する(ドローン)」、積水化学北海道(株)「下水道管を修理する(SPR工法)」、さらに日本グラウンドマンホール工業会 山田秀人さんによる「広がるマンホールの魅力について」のトークショーを行いました。トークショーでは、北海道限定のマンホール缶バッジ(北海道限定色の緑色)を配布いたしました。



谷中さま



(株)田中工業



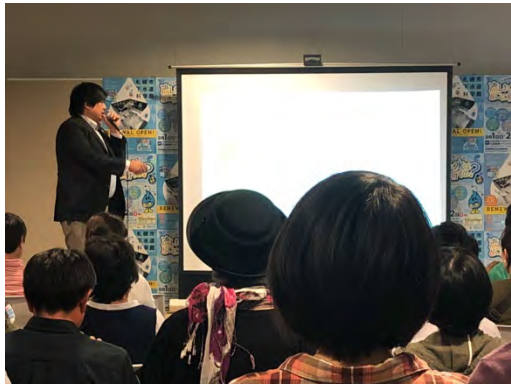
(株)TMS 工業



(株)NJS



積水化学北海道(株)



日本グラウンドマンホール工業会 山田秀人さま

また初日、2日目ともアカペラコンサートを開催し、会場を盛り上げました。



初日：NoSeRa



2日目：NoSeRa

以上